



↑ 18. 外川神社
お仙人様の名で親しまれ子供
の虫封じに効き目がある
といわれた。ご神木のケヤ
キが見事である。祭神は
日本武尊。



↑ 15. 大仙寺
開山は平安時代中期 (970 年)
といわれ区内で最も古い寺の
一つ。本陣をつとめた軽部家の
菩提寺であり、旧東海道から
は山門をくぐり参道が続いて
いた。真言宗。



13. 保土ヶ谷本陣跡→
宿場の中でも立派な建物である本
陣は、代々茹部家がつとめた。現在
は当時を偲ばせる門や土蔵が残っ
ている。明治3年(1870)に軽部に
改姓し、現在も在住されている。

16. 八幡社 ↓
創建は鎌倉時代
末期 (1318 年)。
祭神は應神天皇。
本殿 (外からは見え
ない) は江戸時代
初期の建立と伝
えられる。菊水
観音出現の伝説
がある。

17. 復元した一里塚と松並木 ↓
平成17年12月、横浜市
の事業である第1回「ヨコ
ハマ市民まち普請事業」に
選ばれ、平成19年2月、
一里塚と松並木が復元した。
場所の制約から十分な
大きさの塚を築くことが
できなかったが、塚の上
には昔のように榎を植
え、松並木とともに宿
場時代の再現に努めた。



← 14. 旅籠本金子屋跡
格子戸や通用門が当時
の旅籠の雰囲気を与
えている。現在の建
物は明治2年(1869)
の建築。



8. 大蓮寺 →
開山は江戸時代初期
(1625 年)。日蓮上人
が泊まった家を法華堂
に改修したのが寺の始
まりとのこと。家康の
側室おまんの方お手
植えのざくろの木が
ある。日蓮宗。



10. 金沢横町の石碑 (道標) →
金沢や鎌倉への分岐点
に道案内の石碑が4基
並んでいる。その中
に「程ヶ谷の枝道曲が
れ梅の花」と杉田梅
林への道を示す俳句
を詠んだ碑がある。



← 11. 御所台の井戸
(政子の井戸とも)
北条政子が鎌倉への
途中ここで飲んで井
戸の水を使ったとい
われる。明治天皇が
本陣でご休憩された
際にもこの井戸の水
が使われたという。



← 12. 北向地蔵
金沢道と弘明寺道
(鎌倉下の道の名残か?)
のつじみちしるべ
に分かれの辻に道標
を兼ねて、お地蔵様
が北向きに建てら
れた。

← 7. 天徳院
開山は安土桃山時代
(1573 年)。本尊は
運慶作といわれる地
蔵菩薩坐像。土地の
豪族、小野筑後守が
帰依して建立した。
曹洞宗。



← 9. 遍照寺
開山の年代は不詳
(876 年開山とも
伝えられる)。本尊
の薬師如来像は横
濱市指定文化財。念
仏百万遍の供養塔
や、岡野新田を開
拓した岡野家の墓
所がある。真言宗。



← 4. 神明社
創建は平安時代中
期 (970 年)。当地
は伊勢神宮の御領
地として寄進され
榎谷御厨と呼ばれ
、その鎮守として
神明社が建立され
た。祭神は天照大
御神。



← 6. 見光寺
開山は江戸時代初
期 (1629 年)。保
土ヶ谷の住人で熱
心な浄土宗の信者
、茂平夫妻が建て
た。保土ヶ谷出身
の青木雨彦氏の句
碑がある。



5. 香象院 →
開山の年代は不詳
。保土ヶ谷宿で最
大の寺子屋があり
、明治6年(1873)
に保土ヶ谷小学の
分校となった。保
土ヶ谷郷土史家・磯
貝正氏の功績を称
えた碑がある。真
言宗。



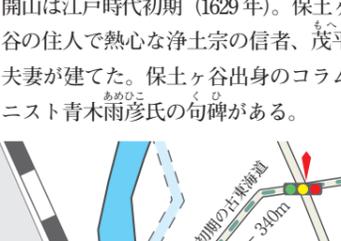
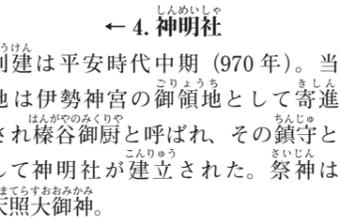
← 3. 橋樹神社
創建は鎌倉時代初
期 (1186 年)。江
戸時代は牛頭天王
社といわれ天王町
の由来である。大
正時代に現在の橋
樹神社となった。
祭神は素盞鳴尊。
本殿の裏手には横
濱市内最古といわ
れる寛文9年(1669)
の銘が刻まれた青
面金剛庚申塔があ
る。

← 3. 帷子橋跡モニュメント
昭和39年(1964)の
帷子川の河川改修
以前は、今の天王
町駅前公園に旧帷
子橋が架かっていた。

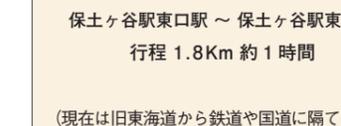
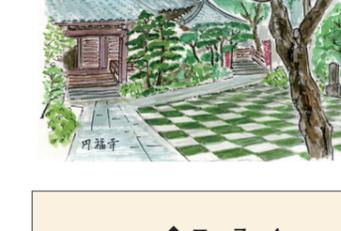
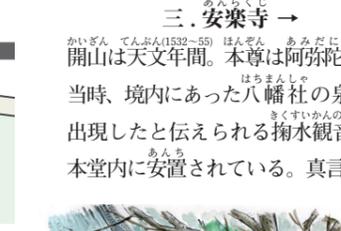
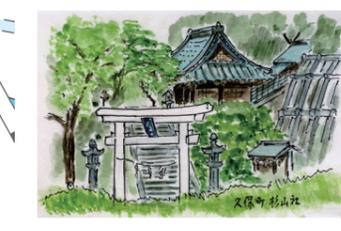
← 4. 杉山社
創建年代は不詳
だが、市内に数多
くある同名社と同
じく古社と思われ
る。祭神は五十猛
命。境内の石灯籠
には「伊勢大神宮
と銘が刻まれた「怪
力石灯籠」の伝説
がある。

三. 安楽寺 →
開山は天文年間。
本尊は阿彌陀如
來。当時、境内に
あった八幡社の
泉から出現した
と伝えられる掬
水観音像が本
堂内に安置され
ている。真言宗。

一. 福聚寺 ↓
開山は南北朝時
代 (1335 年)。本
尊は釈迦如來。
十返舎一九の弟
子、五返舎半九
の墓がある。臨
済宗建長寺派。



1. 追分 旧東海道と旧八王子道との分岐点であると同時に、旧東海道の新町通と古町通の分岐点でもあった。(絵地図の右上)



← 2. 橋樹神社
創建は鎌倉時代初
期 (1186 年)。江
戸時代は牛頭天王
社といわれ天王町
の由来である。大
正時代に現在の橋
樹神社となった。
祭神は素盞鳴尊。
本殿の裏手には横
濱市内最古といわ
れる寛文9年(1669)
の銘が刻まれた青
面金剛庚申塔があ
る。

← 3. 帷子橋跡モニュメント
昭和39年(1964)の
帷子川の河川改修
以前は、今の天王
町駅前公園に旧帷
子橋が架かっていた。

← 4. 杉山社
創建年代は不詳
だが、市内に数多
くある同名社と同
じく古社と思われ
る。祭神は五十猛
命。境内の石灯籠
には「伊勢大神宮
と銘が刻まれた「怪
力石灯籠」の伝説
がある。

三. 安楽寺 →
開山は天文年間。
本尊は阿彌陀如
來。当時、境内に
あった八幡社の
泉から出現した
と伝えられる掬
水観音像が本
堂内に安置され
ている。真言宗。

一. 福聚寺 ↓
開山は南北朝時
代 (1335 年)。本
尊は釈迦如來。
十返舎一九の弟
子、五返舎半九
の墓がある。臨
済宗建長寺派。



◆ コース 4
保土ヶ谷駅東口 ~ 保土ヶ谷駅東口
行程 1.8Km 約1時間
(現在は旧東海道から鉄道や国道に隔てられているが、いずれも旧宿場内の社寺である)

JR 保土ヶ谷駅東口
福聚寺
圓福寺
安楽寺
杉山社
JR 保土ヶ谷駅東口